

平成27年7月17日 第36号
 発行：東京二十三区清掃一部事務組合
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号
 TEL 03-6238-0613~6 FAX 03-6238-0620

東京二十三区清掃一部事務組合は、
循環型社会の形成を目指しています。
<http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>

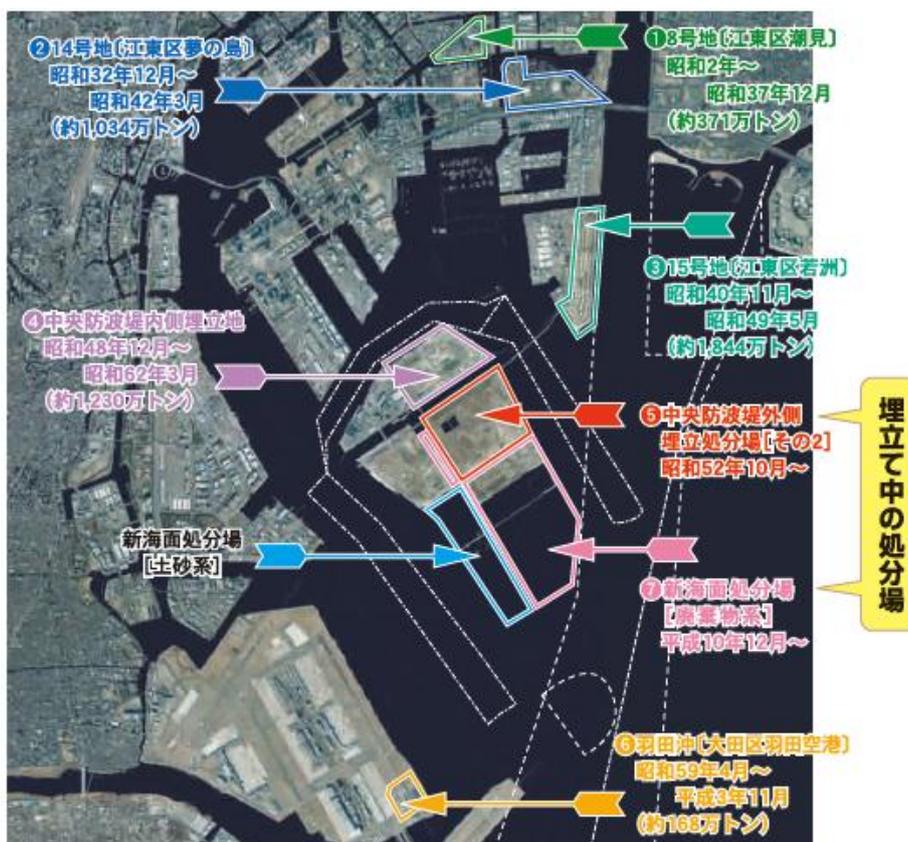
主灰のセメント原料化事業を本格実施しました

1 本格実施までの経緯

清掃一組では、埋立処分量の削減を図るため、焼却処理により発生する焼却灰（主灰）については、熔融処理を進め、生成したスラグの有効利用に取り組んできました。しかし、東日本大震災の影響による電力ひっ迫への対応や今後のスラグ利用の見通しなどを考慮し、平成24年9月に灰熔融処理施設の運営を見直し、7施設から平成28年度までに、2施設へと段階的に縮小することとしました。

ごみの埋立処分は現在、東京都が設置・管理する中央防波堤外側埋立処分場と新海面処分場を使用しています。しかしながら、東京港内に新たな処分場を確保することは極めて困難であり、現在の処分場をできるだけ長く使用できるよう埋立処分場の延命化を図る必要があります。

清掃一組では、埋立処分量の削減及び資源の有効利用を目的に、熔融処理に代わる取組として、平成25年度から主灰のセメント原料化を推進していくこととし、実証確認を行ってきました。



資料提供 東京都港湾局 図 埋立時期と埋立量 ©東京都

2 主灰のセメント原料化とは

主灰のセメント原料化とは、清掃工場で発生した主灰を民間のセメント工場まで運搬し、セメントの原料として有効利用するものです。

セメントの原料は、石灰石、粘土、けい石、鉄原料、石こうに分類されます。主灰はこの中の粘土の代替原料として使用するもので、普通ポルトランドセメントとして製造されます。

実証確認では、計画的な搬出、清掃工場での安全で効率的な搬出、安全な運搬、セメント工場での確実な資源化等について調査を行い、安全で安定的に実施できることを確認しました。

◆セメント工場における処理（参考）◆

セメント工場では、セメントの原材料のうち、粘土の代替原料として主灰を混合し、原料工程、焼成工程、仕上工程を経て、普通ポルトランドセメント（※）を製造します。

（※） 国内で消費されるセメントの約70%を占める最も一般的で汎用性の高いセメント

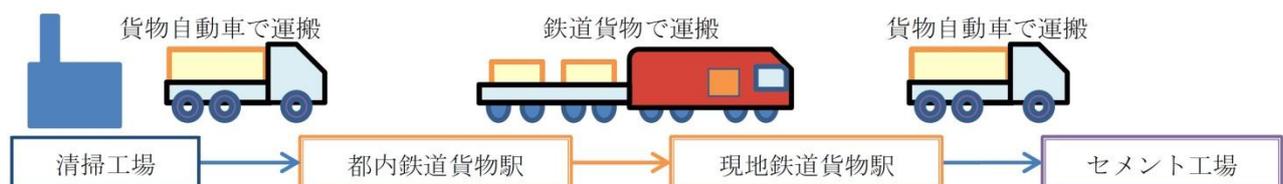
3 主灰のセメント原料化事業の概要 [平成27年度計画]

この結果を踏まえ、本年度より主灰のセメント原料化事業を本格実施することとしました。本年度は5,000トンの主灰を原料化し、平成32年度を目途に3万トン程度まで段階的に拡大していく予定です。本年度の計画は以下のとおりです。

- ① 計画量 焼却主灰5,000トン
- ② 搬出施設 中央、港、品川、大田、千歳、新江東、有明の各清掃工場
- ③ 処理施設 民間のセメント工場
(北海道、青森県、岩手県、福岡県に所在する5か所を予定)

◆運搬方法◆

23区内の清掃工場で発生した主灰を運搬用コンテナに積載し、貨物自動車と鉄道を利用して全国各地のセメント工場まで運搬します。



天蓋付き密閉型鉄道貨物用コンテナ
(長さ20フィート、最大積載量10トン)

主灰運搬用コンテナ

4 主灰の初回搬出を実施

本格実施の第一歩として、5月25日（月曜日）に初回の灰搬出を行いました。



新江東清掃工場における主灰搬出の様子（左右）

◆初回搬出の状況◆

- ① 搬出日 平成27年5月25日（月曜日）
- ② 搬出施設 新江東清掃工場
- ③ 処理施設 青森県に所在する民間のセメント工場
- ④ 搬出量 焼却主灰 約27トン（20フィートコンテナ3基）



都内貨物駅におけるコンテナ積替えの様子



セメント工場における主灰受入れの様子

平成27年度第1回「区民との意見交換会」を開催しました

清掃一組では、事業運営に関して区民の皆様にご説明するとともに相互のコミュニケーションの促進を図るため、区民との意見交換会を定期的で開催しています。

平成27年6月10日に開催された意見交換会では、テーマを「焼却灰の資源化－東京湾埋立処分場の延命化に向けて－」「新清掃工場を見に行こう！－大田清掃工場見学－」とし、参加者11名を迎え、大田清掃工場を会場にして、意見交換を行いました。

今後とも清掃一組では、区民との意見交換会などを通して、一般廃棄物中間処理に係る行政サービスについて情報発信を丁寧に行い、区民の皆様との信頼関係の構築に努めてまいります。

※意見交換会に関する内容は、清掃一組ホームページに掲載しています。



意見交換会の様子

東京二十三区清掃一部事務組合議会報告

◆平成27年第1回臨時会（平成27年3月18日開催）

○議案

番号	件名	概要	結果
議案11	千歳清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について	焼却炉補修及びその他整備工事 契約金額 3億3,264万円 相手方 川崎重工業株式会社	可決
議案12	有明清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について	焼却炉補修及びその他整備工事 契約金額 3億2,400万円 相手方 三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社	可決
議案13	江戸川清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について	焼却炉補修及びその他整備工事 契約金額 3億7,044万円 相手方 JFEエンジニアリング株式会社	可決
議案14	和解について	東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故に起因した損害賠償金（平成25年度分）の額について 損害賠償金額 4,675万7,970円	可決
議員提出議案1	管理者の専決処分事項の指定についての一部改正について	議会の議決を得た契約に係る当該契約金額の百分の十以内の増減について、増にあっては、三億円未満に限ることとした。	可決

◆平成27年第2回定例会（平成27年6月23日開催）

○議案

番号	件名	概要	結果
議案15	東京二十三区清掃一部事務組合副管理者の選任同意について	武井 雅昭 氏（港区長）	同意
議案16	東京二十三区清掃一部事務組合監査委員の選任同意について	秋家 聡明 氏（葛飾区議会議長）	同意
議案17	港清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について	焼却炉補修及びその他整備工事 契約金額 4億1,083万2千円 相手方 三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社	可決
議案18	葛飾清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について	焼却炉補修及びその他整備工事 契約金額 4億9,680万円 相手方 株式会社タクマ	可決
議案19	板橋清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について	焼却炉補修及びその他整備工事 契約金額 7億6,140万円 相手方 住重環境エンジニアリング株式会社	可決
議案20	東京二十三区清掃一部事務組合副管理者の選任同意について	佐藤 良美 氏（知識経験者）	同意
議案21	東京二十三区清掃一部事務組合監査委員の選任同意について	本間 敏明 氏（知識経験者）	同意

閉会中の継続調査

1. 運営委員会 ・ 議会の運営連絡等について